

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『AI（機械学習）を用いた筋病理診断システムの feasibility study』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

定常的に継続して筋病理診断を行っている医師が、AI（機械学習）を用いた筋病理診断システムの使用を希望した場合に、当該医師が筋病理診断時に撮影した個人の特定できない筋病理写真が対象となります。

【研究期間】倫理委員会承認後より2026年3月31日まで

【研究代表者（責任者）】神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

日本アイ・ビー・エム株式会社の協力により既に構築済のAI（機械学習）を用いた筋病理診断システムを用いて、筋病理写真から自動的に診断できるシステムを feasibility study として使用し、AIによる筋病理診断と実際の筋病理診断の正答率を比較します。このシステムの有用性が向上すれば、将来的には、筋病理専門医がいない地域であっても、インターネットを介して自動診断が行えるようになると期待されます。

本システム開発で使用するデータは筋病理写真と診断名のみであり、個人を特定できる情報は使用しません。

【利用又は提供する試料・情報等】

情報等：筋病理写真、筋病理診断名

【研究協力機関】

毎年、年度開始の一定期間内に、前年度の新規研究協力施設の一覧を倫理委員会に提出します

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第一部 氏名 西野 一三

電話番号 042-341-2711（代表）

e-mail：mbx@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu@ncnp.go.jp